日本学生支援機構奨学金（学部）の支援金額について

支援を受ける奨学金の種類、多子世帯に該当するかにより支援内容が異なります。

下記を参照の上、該当ページをご確認ください。

目次

①給付奨学金を受給し、第一種奨学金を貸与しない場合	
A. 多子世帯に該当しない方.....	2
B. 多子世帯に該当する方.....	3
②第一種奨学金を貸与し、給付奨学金を受給しない場合	
C. 第一種奨学金.....	4
③給付奨学金を受給し、第一種奨学金を貸与する場合	
D. 多子世帯以外で自宅通学の方.....	5
E. 多子世帯以外で自宅外通学の方.....	6
F. 多子世帯で自宅通学の方.....	7
G. 多子世帯で自宅外通学の方.....	8
貸与奨学金（有利子）	
H. 第二種奨学金.....	9
I. 入学時特別増額貸与奨学金.....	9

※多子世帯、自宅外通学の要件については下記のとおりです。

多子世帯…生計維持者の扶養する子どもが3人以上いる世帯であること

自宅外通学…下記いずれかの要件を満たしていること

ア. 実家（生計維持者いずれもの住所）から大学等までの通学距離が片道 60 キロメートル以上（目安）

イ. 実家から大学等までの通学時間が片道 120 分以上（目安）

ウ. 実家から大学等までの通学費が月 1 万円以上（目安）

エ. 実家から大学等までの通学時間が片道 90 分以上であって、通学時間帯に利用できる交通機関の運行本数が 1 時間当り 1 本以下（目安）

オ. その他やむを得ない特別な事情により、学業との関連で、実家からの通学が困難である場合

認定は日本学生支援機構が行います。詳細は「給付奨学金案内」「貸与奨学金案内」をご確認ください。

①給付奨学金を受給し、第一種奨学金を貸与しない場合

A. 多子世帯に該当しない方

多子世帯以外			
	授業料免除額 (半期あたり)	給付奨学金	
		給付月額 (自宅通学)	給付月額 (自宅外通学)
第Ⅰ区分	全額免除 [267,900円]	29,200円 (33,300円)	66,700円
第Ⅱ区分	2/3免除 [178,600円]	19,500円 (22,200円)	44,500円
第Ⅲ区分	1/3免除 [89,300円]	9,800円 (11,100円)	22,300円
第Ⅳ区分 支援区分外	免除なし	0円	0円

※給付奨学金と第一種奨学金を同時に受給する場合、「併給調整」により第一種奨学金の貸与金額が調整されます。P.5、P.6を確認してください。

※多子世帯、自宅外通学についてはP.1をご確認ください。

※生活保護（扶助の種類を問いません）を受けている生計維持者と同居している人及び社会的養護を必要とする人で児童養護施設等から通学し、「自宅通学」扱いの人は、上表の（）内の金額となります。

B. 多子世帯に該当する方

多子世帯			
	授業料免除額 (半期あたり)	給付奨学金	
		給付月額 (自宅通学)	給付月額 (自宅外通学)
第Ⅰ区分	全額免除 [267,900円]	29,200円 (33,300円)	66,700円
第Ⅱ区分	全額免除 [267,900円]	19,500円 (22,200円)	44,500円
第Ⅲ区分	全額免除 [267,900円]	9,800円 (11,100円)	22,300円
第Ⅳ区分	全額免除 [267,900円]	7,300円 (8,400円)	16,700円
支援区分外	全額免除 [267,900円]	0円	0円

※給付奨学金と第一種奨学金を同時に受給する場合、「併給調整」により第一種奨学金の貸与金額が調整されます。P.7、P.8を確認してください。

※多子世帯、自宅外通学についてはP.1をご確認ください。

※生活保護（扶助の種類を問いません）を受けている生計維持者と同居している人及び社会的養護を必要とする人で児童養護施設等から通学し、「自宅通学」扱いの人は、上表の（）内の金額となります。

※資産総額が3億円以上の場合、多子世帯と認定されていても授業料免除を受けることはできません。

②第一種奨学金を貸与し、給付奨学金を受給しない場合

C. 第一種奨学金

	自宅通学	自宅外通学
最高月額	45,000 円	51,000 円
最高月額以外の月額		45,000 円
		40,000 円
	30,000 円 20,000 円	30,000 円 20,000 円

※自宅外通学については P.1 をご確認ください。

※最高月額は、併用貸与の家計基準に該当する場合のみ利用できます。

③給付奨学金を受給し、第一種奨学金を貸与する場合

D. 多子世帯以外で自宅通学の方

多子世帯以外・自宅通学			
	授業料免除額 (半期あたり)	給付奨学金 給付月額	第一種奨学金 貸与月額
第Ⅰ区分	全額免除 [267,900円]	29,200円 (33,300円)	0円
第Ⅱ区分	2/3免除 [178,600円]	19,500円 (22,200円)	0円
第Ⅲ区分	1/3免除 [89,300円]	9,800円 (11,100円)	20,300円 (25,000円)
第Ⅳ区分 (支援区分外)	免除なし	0円	45,000円 30,000円 20,000円

※給付奨学金と第一種奨学金を同時に受給する場合、「併給調整」により第一種奨学金の貸与金額が調整されます。

※多子世帯、自宅外通学についてはP.1をご確認ください。

※生活保護（扶助の種類を問いません）を受けている生計維持者と同居している人及び社会的養護を必要とする人で児童養護施設等から通学し、「自宅通学」扱いの人は、上表の（）内の金額となります。

E. 多子世帯以外で自宅外通学の方

多子世帯以外・自宅外通学			
	授業料免除額 (半期あたり)	給付奨学金 給付月額	第一種奨学金 貸与月額
第Ⅰ区分	全額免除 [267,900円]	66,700円	0円
第Ⅱ区分	2/3免除 [178,600円]	44,500円	0円
第Ⅲ区分	1/3免除 [89,300円]	22,300円	13,800円
第Ⅳ区分 (支援区分外)	免除なし	0円	51,000円 45,000円 40,000円 30,000円 20,000円

※給付奨学金と第一種奨学金を同時に受給する場合、「併給調整」により第一種奨学金の貸与金額が調整されます。

※多子世帯、自宅外通学についてはP.1をご確認ください。

F. 多子世帯で自宅通学の方

多子世帯・自宅通学			
	授業料免除額 (半期あたり)	給付奨学金 給付月額	第一種奨学金 貸与月額
第Ⅰ区分	全額免除 [267,900円]	29,200円 (33,300円)	0円
第Ⅱ区分	全額免除 [267,900円]	19,500円 (22,200円)	0円
第Ⅲ区分	全額免除 [267,900円]	9,800円 (11,100円)	0円
第Ⅳ区分	全額免除 [267,900円]	7,300円 (8,400円)	0円
支援区分外	全額免除 [267,900円]	0円	300円

※給付奨学金と第一種奨学金を同時に受給する場合、「併給調整」により第一種奨学金の貸与金額が調整されます。

※多子世帯、自宅外通学についてはP.1をご確認ください。

※生活保護（扶助の種類を問いません）を受けている生計維持者と同居している人及び社会的養護を必要とする人で児童養護施設等から通学し、「自宅通学」扱いの人は、上表の（）内の金額となります。

※資産総額が3億円以上の場合、多子世帯と認定されていても授業料免除を受けることはできません。

G. 多子世帯で自宅外通学の方

多子世帯・自宅外通学			
	授業料免除額 (半期あたり)	給付奨学金 給付月額	第一種奨学金 貸与月額
第Ⅰ区分	全額免除 [267,900円]	66,700円	0円
第Ⅱ区分	全額免除 [267,900円]	44,500円	0円
第Ⅲ区分	全額免除 [267,900円]	22,300円	0円
第Ⅳ区分	全額免除 [267,900円]	16,700円	0円
支援区分外	全額免除 [267,900円]	0円	6,300円

※給付奨学金と第一種奨学金を同時に受給する場合、「併給調整」により第一種奨学金の貸与金額が調整されます。

※多子世帯、自宅外通学についてはP.1をご確認ください。

※生活保護（扶助の種類を問いません）を受けている生計維持者と同居している人及び社会的養護を必要とする人で児童養護施設等から通学し、「自宅通学」扱いの人は、上表の（）内の金額となります。

※資産総額が3億円以上の場合、多子世帯と認定されていても授業料免除を受けることはできません。

貸与奨学金（有利子）

H. 第二種奨学金

2万円から12万円までの間で1万円単位で選択可能

（2万円、3万円、4万円、5万円、6万円、7万円、8万円、9万円、10万円、11万円、12万円）

I. 入学時特別増額貸与奨学金

10万円から50万円までの間で10万円単位で額を選択可能

（10万円、20万円、30万円、40万円、50万円）

※申込は入学時に限ります

※第二種奨学金に比べ利率が高くなります